



2021年4月30日

各 位

会社名 **ダイビル株式会社**
 代表者名 代表取締役社長執行役員 園部 俊行
 (コード: 8806 東証第1部)
 問合せ先 総務部長 大澤 英輔
 (TEL. 06 - 6441 - 1932)

剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年4月30日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	11円50銭	10円50銭	10円50銭
配当金総額	1,318百万円	—	1,224百万円
効力発生日	2021年6月25日	—	2020年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当期(2021年3月期)におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響も一部ではあったものの、国内外で事業が概ね順調に推移したほか、諸費用の削減等もあり、従来の予想を上回る親会社株主に帰属する当期純利益を確保いたしました。

当社は、健全な財務体質と将来の事業展開のために必要な内部留保を維持しながら、業績の推移および事業環境等を踏まえつつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。配当性向(連結)につきましては、30~35%を目安としております。

つきましては、当期(2021年3月期)の1株当たり期末配当は、直近の配当予想(10.5円)から1.0円増配し、11.5円とする予定であります。従って、年間の1株当たり配当金は、前期比1.0円増配の22.0円(中間10.5円、期末11.5円)となり、配当性向(連結)は30.1%であります。

なお、本件につきましては、本年6月開催の定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末(中間)	期末	合計
次期予想(2022年3月期)	10円50銭	10円50銭	21円00銭
当期実績(2021年3月期)	10円50銭	11円50銭	22円00銭
前期実績(2020年3月期)	10円50銭	10円50銭	21円00銭

次期(2022年3月期)におきましては、年間の1株当たり配当金を21.0円(中間10.5円、期末10.5円)とし、配当性向(連結)は34.4%(親会社株主に帰属する当期純利益 予想額7,000百万円)を予想しております。

以上